

と進む。高卒時の進路先決定はゴールではなく転換期であり、卒業後の長い人生からみると通過点であるとの認識。もっと働くことにトライ・チャレンジさせてと、保護者や教員にアプローチしている。

基調講演では、企業がここまでやっているのかと驚き、八戸職親会は社会人として扱っていく視点の取り組みで、全国的にもあまり例がなく強烈な印象を受けました。障害者が働くということはどういうことか、働きたい人は多いが、一般就労と福祉的就労の格差の問題が一番大きいという助言者からのまとめで閉会になりました。(大西 美代子)

#### 【第5分科会】

##### 暮らし・地域づくり

基調講演(尾上浩二氏)50歳、大阪で生まれる。車イス使用。小学校を養護学校、施設で過ごした後、普通中学・高校へ進む。32歳で大阪市立大学に入学、障害者問題のサークル活動をきっかけに、2002年札幌で開催されたDPI世界会議に向けた地域集会で全国各地を飛び回る。2005年通常国会、2006年臨時国会で自立支援法に関する参考人として意見を述べる。その後、地域で暮らす、地域をたがやすで話され、(どんなに重度であっても地域であたり前に暮らしたい)(親亡き後でなく親が元気なうちから、社会サービスを使い自立できる地域支援を)等熱く話されました。この後、提言者として初めに(愛知県半田市、相談支援センター長 加藤恵氏)が(暮らし、地域づくり)で話され、地域での働きかけ。○10年後、20年後の我が子の暮らしはイメージできますか。○我が子の年齢と、親の年齢、確実に親も同じだけ年を重ねます。○ずーっと地域で暮らしていくために今必要なことは何だと思いませんか。○我が子の暮らしは私だけで支えられるだろうか。○一人の人の困ったことを一緒に考えてくれるたくさんの地域の人や専門家がいたら。○親亡き後もその人に必要な支援や人がいてくれるはず。○障害者の地域での暮らしは、福祉サービスだけでは成り立ちません。隣近所の人声かけや見守り、そんなふれあいの中で誰でも暮らしやすい地域づくりに取り組みますと半田市の状況を説明されました。

次に(岩手県地域生活支援センターカシオペア所長 佐藤慶之氏)が(暮らしを支えるネットワークと地域づくり)で話され、○広大な地域に障がい児者が点在し、サービスが行き届かない。○福祉サービスが圏域の端に偏って使いにくい。○次のところに行こうと思うと信号がなくても2時間ぐらいかか

る。○福祉サービスそのものが少ない。(特に幼児、児童の養育、医療の場や養護学校が近しくなく、県を越えて利用している。)○大きな企業がなく、就労の場が少ない。(地域の課題、研修会、説明会で話される地域の課題っていったい誰の課題?困っているのは誰?不安に感じているのは誰?願いや希望を実現したいのは誰?これからも問題解決のために前向きに取り組んでいきたいと話されました。次に(仙台市手をつなぐ育成会、地域生活支援センター長 鈴木浩之氏)が(新たな暮らしの場を創るために)で話され、○平成21年に支援センター開設、主にケアホームの開設やバックアップを担当、○市内3区に7カ所のケアホームを運営32名の方が生活している。○全て賃貸物件を利用している。○家族の高齢化により、ケアホームで生活を希望する家族が増えている。○本人は、現在の生活を続けたいという希望が多い○一人暮らしがしたいという希望もある。ただ難題は、ケアホームを探す中で○賃貸物件の場合、地域住民へ説明会開催手段が執りにくい。○オーナーの親族会議で断られる(近所迷惑、価値が下がる、火災が心配、普通の家族に貸す、オーナーと直接話をとると断られる。ケアホームという言葉で断られる、仲介業者も敬遠する。「福祉事業への協力は必要である」という認識は持ってはおられるがいざとなると協力は無い。(街に住む人と出会いの機会を、街に出ることで街が変わる)私もこの言葉が大好きです。提言者の皆様の話を総合すると地域社会の大切さを痛感すると共に現実の厳しさや親として子供と共に強く生きることをもう一度考えさせられた福島大会でした。(笹野井 庸夫)

#### 【第6分科会】

##### 権利を守る(権利擁護の仕組みと成年後見制度)

討議内容:国際育成会大会(ベルリン)報告及び「知的障害者に沿っての権利条約」の視点から虐待防止と差別禁止の国内法制の整備。成年後見制度と権利擁護システムをどうするか。

285名の参加者があり、障害者の権利条約の実現のためにと、まず「基調講演」において国際育成会連盟世界会議報告がありました。

大会に向けては、国連の障害者の権利条約が効力を発揮する新しい時代の最初に開かれる世界会議であり、障害者の権利条約は2006年に国連総会の場で採択され、現在では全世界70カ国以上で批准されている。今後は条約の精神と目標が確実に現実のものとなるようにしなければいけないと報告され、